

写真

「聖なる祈り」

田村 勇勝(佐川町)



40歳のころ、中古のカメラを買った。山岳風景や山野草など、本人によると「自分の世界の中だけで」撮影をしていた。

勧められてネパールの撮影の旅に参加した際の写真が2014年、県展で初入選した。

今回の作品は一昨年、2度目のネパール訪問で撮影した。色とは、お供え物とともし



たむら・ゆうしょう 1947年佐川町生まれ。「二科会写真部高知支部」所属。褒状2回。初特選。

プで捉えようと望遠レンズをのぞいた時、水面の微妙なさざめきに気付いた。

皆がじっとしているように見えるが、実は小刻みに震えている。長時間、水に漬かって寒いのだろう。信仰心に胸を打たれた。

撮影対象が花であれば山であれ、どうすればその魅力を、より引き

出せるかを考える。

「だけど

感動伝える難しさ

りどりの衣装に身を包びが並び、足の踏み場もない。地区外からも着飾った人々が集まり、心が一つになっているのを感じた。

池の中の人物をアッす」 (福田 仁)